

## 幕屋の八重の意義(要約)

出エジプト46週より

出26:1 また、あなたは幕屋を、撚り合わせた細糸の亜麻布、青色と紫色と緋色の撚り糸の十枚の幕で作らなければならない。すなわち、巧みな職人のわざで、それらにケルビムを織り出さなければならない。

7 また、幕屋の上の天幕のためにやぎの毛の幕を作り、全部で十一枚の幕を作らなければならない。

14 また、天幕のために、赤く染めた雄羊の皮のおおいと、その上を覆うじゅごんの皮のおおいを作らなければならない。19 その二十枚の枳板の下に銀の台座四十を作り、一枚の枳板の下に、二つのほぞのために二つの台座を、次の枳板の下にも、二つのほぞのために二つの台座を作らなければならない。20 また、幕屋の第二の側、すなわち、北側も二十枚の枳板とし、21 銀の台座を四十、すなわち、一枚の枳板の下に二つの台座、次の枳板の下にも二つの台座を作らなければならない。23 そして、幕屋の後ろの両隅のために、二枚の枳板を作らなければならない。24 それらは下で重なり合い、その頂では一つの環に完全につながり、二枚ともそのようにしなければならない。それらは二つの隅のためである。26 あなたはまた、アカシア材の横木を作らなければならない。すなわち、幕屋の一方の側の枳板のために五本、27 幕屋の他の側の枳板のために五本の横木、幕屋の後ろの西側の枳板のために五本の横木である。28 真ん中の横木は、枳板の中央にあって端から端まで通るようにしなければならない。29 そして、枳板を金で覆い、横木の支えとして金の環を作り、横木を金で覆わなければならない。

出36:36-38 彼は[垂れ幕]のために、アカシア材の四本の柱を作り、それらを金で覆った。...また、彼は天幕の入り口のために、...とばりを作り、五本の柱と、その鉤かぎを作った。...

エペソ1:7 その愛する者の中で、私たちは彼の血を通しての贖い、すなわち違犯の赦しを受けています。これは、神の恵みの豊富によります。

啓示録3:12 勝利を得る者を、私の神の宮の柱にしよう。彼はもはや決して外に出ることはない。私はまた彼の上に、私の神の御名と、私の神の都、すなわち天から出て、私の神から下って来る新しいエルサレムの名と、私の新しい名とを書き記そう。

① 私たちは常に二という数によって均衡がとられなければなりません。私たちには足が二本あるだけでなく、二つの手、二本の腕、二つの肩、また二つの耳や二つの目も持っています。あらゆるものが、均衡のために二つずつです。…もしたれでも一人で立つなら、均衡を失うでしょう。私たちは常に他の人たちによって調べられ、テストされ、確証されなければなりません。それによって私たちは均衡を持ちます。そうでなければ、私たちは特異性を持ち、極端に走るでしょう。

あなたの人性の主要な問題の一つは、不均衡であることです。主イエスの人性は、きめの細かい小麦粉で予表されており、極めて均衡がとれています。あなたは、霊的パートナー、配偶者などによって、均衡が取られる必要があります。その時あなたは頑固にならず、主と兄弟姉妹に開き、主の御名を呼び、主の人性にあずかってください。例えば、慎重になりすぎると、行動力が無くなってしまうので、主は行動力のある人と慎重な人を組み合わせます。あなたはこのような召会生活の制限を、煩わしいことと思わないで、自分の救いであると考えべきです。

② 第四層、最も外側の層は、じゅごんの皮のおおいでした。このじゅごんの皮は、いかなる攻撃にも抵抗することができる方としてのキリストを予表します。それらはまた、サタン、支配たち、悪鬼どもに対して、キリストが荒く屈強であることを表徴します。キリストは…じゅごんの皮として、私たちがサタンと彼のすべての攻撃に抵抗して立つことができるようにします。彼はまた神の住まいを嵐、雨、雪から保護します。水は…じゅごんの皮の層に浸透することは不可能です。…サタンの攻撃に直面するとき、彼は真に荒く屈強です。

召会生活において、第一義的な事は、主を享受することです。その後、あなたは主の中で強められて、霊的戦いを戦う必要があります。クリスチャン生活は、宴席の生活であると同時に、戦いの生活ですので、あなたは今、戦時中であることを理解する必要があります。戦いにおいてサタンは、召会と召会を建造する兄弟姉妹を攻撃してきます。このような状況で、あなたはキリストを屈強なじゅごんの皮として経験することができます。サタンからの嵐、暴風雨に恐れるべきではありません。キリストはじゅごんの皮としてあなたを保護することができますからです。例えば、友人や親戚から主日の午前中の時間に遊びに出掛けることを誘われて、それを断ったので付き合いが悪いと批判されたとします。あなたは召会建造のために、苦難を受けることが定められていますので、じゅごんの皮をあなたの面の皮として経験してください。

材料	アウトライン	意義
1. 銀の台座	私たちはキリストの贖いを見て、経験する必要がある。	【銀】召会がキリストの贖いという基礎の上に建造される。 【重さ】キリストの贖いが、信者たちが神の住まいの中で立つための堅固な基礎(安定性)である。
2. 内側の金の現れ	私たちは神聖な性質の現れを見て、経験する必要がある。	【金】キリストの神聖な性質と神聖な命であり、それは神ご自身である。 【現れ】召会である私たちが現し、表現し、他の人に見せるものは、キリストの栄光なる神聖な性質だけであるべきである。
3. アカシア材	私たちは造り変えられた人性を見て、経験する必要がある。	【アカシア材】造り変えられた人性を表徴する。召会の建造において、神聖な性質は私たちの人性に大いにかかっている。 【立つ力】幕屋のために必要とされる立つ力は、キリストの神聖な性質と神聖な命で覆われた、造り変えられた人性にある。
4. 二つのほぞ	私たちは、からだの中で堅固な揺り動かされない立場を必要とする。また私たちは、他の人たちによって均衡がとられることを常に願わなければならない。	【ほぞ】キリストの贖いに対する私たちの完全な信仰は、私たちに堅固な揺り動かされない立場を与える。 【二つ】私たちは常に他の人たちによって調べられ、テストされ、確認されなければならない。それによって私たちは均衡を持つ。
5. 枳板	召会の建造のために、からだの各肢体は完全にされる必要があります。また主の行動において転換があるとき、強化の必要があります。	【幅】神の住まいの建造のために、あらゆる信者は半分の単位として、別の人と組み合わせられて、三キュビットの完全な単位を形成する必要があります。【隅の枳板】主の行動において毎回、転換するたびに、重ね合わせ、強化し、補強する必要があります。

6. 横木	<p>私たちは聖霊によって、聖霊の中で、神聖な性質の結合する力をもって、他の人たちと結び付けられなければならない。</p>	<p>【金の横木】幕屋のすべての枠板は、金の内側で、また金の横木によって共に結び付けられていた。</p> <p>【五本】三一の神の霊が彼の神性と人性をミングリングすることによって、神の建造のために完全な責任を負うということである。</p>
7. 覆い	<p>神の建造、召会は、「四重」のキリストによって覆われている(幕屋のおおいは四つの層から成っていた)。</p>	<p>【第一層】<u>燃り合わせた細糸の亜麻布</u>は苦難と試練を通して現されたキリストの細やかな生活。それは主イエスの人性における栄光と麗しさを表徴し、召会としてのすべての信者を覆い、保護し、包容する。</p> <p>【第二層】<u>やぎの毛</u>はキリストが私たちに代わって罪(単数)とされ、十字架上で私たちの罪(複数)のために死んだことを示す。</p> <p>【第三層】<u>赤く染めた雄羊の皮</u>はキリストが死んで血を流すことによって贖いを完成し、神と私たちの必要を満たしたということである。</p> <p>【第四層】<u>じゅごんの皮のおおい</u>が幕屋を嵐と雨から保護したことが表徴するのは、私たちの覆いとしてのキリストが私たちが、サタンと彼のすべての攻撃に抵抗して立つことができるようにするということである。</p>
8. 柱	<p>私たちは三一の神の中で柱となる必要がある。それは幕屋の中の九本の柱によって表徴されている。幕屋の入り口で、五本の柱がとばりを支えており、至聖所の入り口で、四本の柱が垂れ幕を支えていた。</p>	<p>勝利を得る者は、神の建造の中へと建造された柱であるので、もはや決して外に出ることはない。また、神であるもの、新エルサレムの性質、主のパーソンがすべて、柱である勝利者の中へと造り込まれている。勝利者への褒賞としてのこの約束は、千年王国で成就される。新天新地の新エルサレムは、すべての贖われた者に対する永遠にわたる共通の分け前となる。</p>